

心理小委員会 活動報告

心理小委員会
小委員長 須田 武憲

1. 小委員会の目的

心理小委員会は、「公共的地下空間の知覚環境に関する研究」をテーマとし、心理学の観点から、地下空間における人間の行動について研究する。

公共的地下空間の多様な利用者の知覚環境、災害時行動などに重点を置いた検討を進め、その成果を実際の地下施設への適用に資することを目的とする。

2. 研究内容

2.1 テーマ

- (1) 地下空間における非常時の行動
- (2) 地下空間の案内サインと照明環境
- (3) 地下空間避難リーダー育成プログラム
- (4) わかりやすい地下空間と人間

2.2 基本方針

誰にもわかりやすい地下空間とするため、身体的な特性とシーンを踏まえたデザインのあり方を具体的に提案する。

気づきに関する基礎研究を実空間へ発展させることで、更なるデータの蓄積を図り、心理的・生理的な効果について言及する。

実際の現場での意見交換や、具体的な場所の計画者や設計者によるセミナーなど、実践的で体感的な活動を行う。

2.3 研究スケジュール（3か年）

活動内容／年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
◇継続テーマ (1)、(2)、(4)			
・課題の抽出、具体的分析研究	◀		▶
・成果とりまとめ			↔
◇新規テーマ (2)、(3)			
・情報・資料の収集整理	◀→		
・事例の調査・研究		◀→	▶
・課題の抽出、具体的分析研究 セミナー開催、実験実施		◀	→
・成果とりまとめ			↔

3. 活動経過（平成 29 年 1 月～）

◇平成 29 年 2 月 7 日（火）第 2 回人にやさしい地下空間セミナー
「地下空間のわかりやすさとは一人の感覚と空間認識に着目してー」
登壇者：太田篤史様、原利明様

◇平成 29 年 9 月 13 日（水）平成 29 年度全国大会 研究討論会
「人にやさしい地下空間の創造に向けてーわかりやすさ、歩きやすさー」
九州大学伊都キャンパス
座長：清水則一委員、
話題提供：古川隆一様、樋口敬様、今泉暁音委員、工藤康博委員

◇平成 29 年 10 月 24 日（金）第 1 回小委員会
話題提供：「気づきに関する基礎研究の報告」和氣典二委員

◇平成 29 年 12 月 22 日（金）第 2 回小委員会（予定）
話題提供：「空間形状から見た地下空間のやさしさについて（仮）」今泉暁音委員

◇平成 30 年 2 月 21 日（金）第 1 回人にやさしい地下空間セミナー（予定）
題材：「札幌駅前通り地下歩行空間」
登壇者：星卓志様、栗生明様

4. 委員名簿

役 職	氏 名	所 属
委 員 長	須田 武憲	(株)GK設計
副委員長	三田 武	(株)日建設計シビル
委 員	安藤 慎一郎	(株)竹中土木
委 員	池田 典弘	(株)キクテック
委 員	石田 敏郎	早稲田大学
委 員	市原 茂	(株)メディア・アイ
委 員	伊藤 均	八千代エンジニヤリング(株)
委 員	今泉 曜音	福岡大学
委 員	榎本 博明	MP人間科学研究所
委 員	大木 博成	玄々化学工業(株)
委 員	河本 健一郎	川崎医療福祉大学
委 員	神作 博	中京大学
委 員	工藤 康博	
委 員	木暮 敏昭	内閣官房
委 員	清水 則一	山口大学
委 員	関口 佳司	関口佳司景観研究所
委 員	中野 泰志	慶應義塾大学
委 員	西 淳一	NPOジオテクチャーフォーラム
委 員	西田 幸夫	埼玉大学
委 員	本多 薫	山形大学
委 員	松井 直人	三菱地所(株)
委 員	向井 希宏	中京大学
委 員	山村 信雄	(株)玄技術研究所
委 員	吉本 直美	名城大学
委 員	和氣 典二	神奈川大学
委 員	和氣 洋美	神奈川大学
幹事	加藤 完治	(株)GK設計